

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

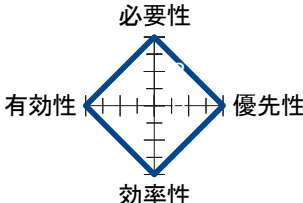
1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	296 火葬場管理運営事業									
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち						担当部	環境部	
	基本計画【施策】	5－③快適な住環境をつくる						担当課	環境課		
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	03	目	環境衛生費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		火葬場管理運営費			細事業名 (事業2)		火葬場管理運営事業		
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託			対象		全市民			
事業期間	開始年度	－		終了予定年度		－					
事業の目的	最期のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行う。										
事業の概要	火葬予約の受付 施設、設備等の維持管理										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			火葬件数 168件					
課 題			停電時に火葬対応ができない。 火葬件数が減少しても火葬業務の委託料は新居分とほぼ同額である。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	17,974 千円		17,947 千円		15,993 千円	
		決算（見込）額	17,040 千円		23,339 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	394 千円		3,118 千円		240 千円	
		一般財源	16,646 千円		20,221 千円		15,753 千円	
	人件費（B）		1,789 千円		1,566 千円		1,557 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.24 人		0.21 人		0.21 人	
	トータルコスト（A）+（B）		18,829 千円		24,905 千円		17,550 千円	
活動指標	内容			単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度
	火葬件数			件	目標	200	200	200
					実績	171	168	
							達成度	85.5%

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 火葬業務は行政の所管する事務であるため、継続して実施する。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容 (課題に対する改善等)	委託料について、精査及び業者との交渉を行い、H28年度予算に反映させた。 入出火葬場の閉鎖時期を検討する。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	297 新居斎場管理運営事業									
総合計画	めざすまちの姿	5	調和のとれた便利なまち					担当部	環境部		
	基本計画【施策】	5－③快適な住環境をつくる					担当課	環境課			
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	03	目	環境衛生費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		火葬場管理運営費			細事業名 (事業2)		新居斎場管理運営事業		
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託			対象		全市民			
事業期間	開始年度	－		終了予定年度		－					
事業の目的	最期のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行う。										
事業の概要	火葬予約の受付 施設、設備等の維持管理										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			火葬件数 382件					
課 題			駐車場の不足 デザイン重視の建物のため雨どい等の不具合、内戸の開閉時の不具合が生じてきた。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	36,010 千円		34,807 千円		35,696 千円	
		決算（見込）額	37,596 千円		33,526 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	37,596 千円		33,526 千円		33,509 千円	
		一般財源	0 千円		0 千円		2,187 千円	
	人件費 （B）		3,130 千円		3,654 千円		3,633 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.41 人		0.49 人		0.48 人	
	トータルコスト（A）＋（B）		40,726 千円		37,180 千円		39,329 千円	
活動指標	内 容		単 位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	火葬件数		件	目標	350	350	350	
				実績	394	382		
					達成度	112.6%	109.1%	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 火葬業務は行政の所管する事務であるため、継続して実施する。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容(課題に対する改善等)	道路整備に合わせ、駐車場の確保の可否について検討する。 増設し待機日数を短縮する。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	298	斎場整備事業								
総合計画	めざすまちの姿	5	調和のとれた便利なまち				担当部	環境部			
	基本計画【施策】	5－③快適な住環境をつくる				担当課	環境課				
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	01	項	保健衛生費	03	目	環境衛生費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		火葬場管理運営費			細事業名 (事業2)		斎場整備事業		
実施主体	市	実施方法		市が直接実施・運営		対象		全市民			
事業期間	開始年度	－		終了予定年度		－					
事業の目的	新居斎場を利便性の高い施設とするため、斎場周辺の環境を整備する。										
事業の概要	新居斎場周辺道路の整備 地元からの要望事項の対応										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			新居斎場進入用地買収					
課 題			斎場進入道路整備については交付金申請がスムーズに進むよう徹底した進捗管理が必要である。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	37,987 千円		1,549 千円		1,339 千円	
		決算（見込）額	39,823 千円		1,354 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円	
		一般財源	39,823 千円		1,354 千円		1,339 千円	
	人件費（B）		6,259 千円		6,786 千円		6,746 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.83 人		0.90 人		0.90 人	
	トータルコスト（A）+（B）		46,082 千円		8,140 千円		8,085 千円	
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	当該年度の計画に対する事業の進捗状況		%	目標	100	100	100	
				実績	100	100		
					達成度	100.0%	100.0%	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 斎場周辺の環境整備として進入道路の整備が必要であるため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容 (課題に対する改善等)	工事担当課と連携し、定期的に工程会議を開催し、用地交渉等の徹底した進捗管理を行う。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	300 合併処理浄化槽補助事業												
総合計画	めざまちの姿		5	調和のとれた便利なまち					担当部	環境部				
	基本計画【施策】		5－③快適な住環境をつくる					担当課	下水道課					
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費		01	項	保健衛生費		03	目	環境衛生費	
	予算事業名		基本事業 (事業1)		合併処理浄化槽補助事業				細事業名 (事業2)		合併処理浄化槽補助事業			
実施主体	市		実施方法		その他		対象		特定の市民		下水道事業計画区域を除く地域の設置者			
事業期間	開始年度		平成7年度		終了予定年度		－							
事業の目的	公共下水道事業計画区域を除く地域に合併処理浄化槽設置の補助を行い、生活排水による公共水域の水質汚濁を防止する。													
事業の概要	公共下水道事業計画区域を除く地域を対象に合併処理浄化槽の設置整備について、設置費の一部を補助する。 新設 104基 付替え30基													

2. 事業の実績(Do)

事業実績		新設 5人槽 51基 7人槽 26基 10人槽 4基				付替え 5人槽 15基 7人槽 17基 10人槽 1基			
課 題		予算の範囲内で補助することから、申請件数の増加に伴い年度途中で補助金の受付が終了となる。							
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度		
	事業費（A）	当初予算額	59,789 千円		59,786 千円		59,750 千円		
		決算（見込）額	55,451 千円		53,192 千円				
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	20,250 千円		19,969 千円		23,145 千円		
		一般財源	55,451 千円		33,223 千円		36,605 千円		
	人件費（B）		5,188		5,012		3,873 千円		
	人工（職員数の内訳）		0.68		0.68		0.52 人		
	トータルコスト（A）＋（B）		60,639 千円		58,204 千円		63,623 千円		
活動指標	内容			単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	補助金適正処理率＝適正処理件数/申請件数 ※適正処理件数：受付から2週間以内に決定通知を送達できた件数			%	目標	100	100	100	
					実績	100	100		
				達成度	100.0%	100.0%			

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 合併処理浄化槽設置者に対して予算の範囲内で設置費の一部を補助することにより、合併浄化槽が増えた分、水洗化率が向上した。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	制度をPRし、水洗化率の向上に努める。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	324 し尿処理事業費									
総合計画	めざすまちの姿	5	調和のとれた便利なまち					担当部	環境部		
	基本計画【施策】	5－③快適な住環境をつくる					担当課	衛生課			
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	02	項	清掃費	03	目	し尿処理費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		し尿処理事業費			細事業名 (事業2)		し尿処理事業費		
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託			対象		特定の市民		汲み取り世帯	
事業期間	開始年度	－		終了予定年度		－					
事業の目的	市内の汲取りトイレのし尿収集を効率的に進め衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。										
事業の概要	市民からの申し出によりし尿収集運搬を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			し尿汲み取りを12,562件、1,944kℓ実施した。					
課 題			0					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	190,303 千円		192,842 千円		193,097 千円	
		決算（見込）額	177,139 千円		178,660 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	29,285 千円		27,830 千円		28,006 千円	
		一般財源	147,854 千円		150,830 千円		165,091 千円	
	人件費（B）		4,348 千円		4,314 千円		4,314 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.59 人		0.59 人		0.59 人	
	トータルコスト（A）＋（B）		181,487 千円		182,974 千円		197,411 千円	
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	汲み取り適正実施率 （適正処理件数）／（申請件数）		％	目標	100	100	100	
				実績	100	100	千円	
					達成度	100.0％	100.0％	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 し尿収集運搬は市の自治事務であるため継続して実施している。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の事業の方向性	継続
今後の取組内容 (課題に対する改善等)	適正な汲取り業務を継続して実施する。 また、衛生環境に配慮したこまめな汲取り申し出を促す対応をしていく。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	325 し尿処理費									
総合計画	めざすまちの姿	5	調和のとれた便利なまち					担当部	環境部		
	基本計画【施策】	5－③快適な住環境をつくる					担当課	衛生課			
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	02	項	清掃費	03	目	し尿処理費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		し尿処理費			細事業名 (事業2)		し尿処理費		
実施主体	市	実施方法	一部又は全部委託			対象		特定の市民		汲み取り世帯、浄化槽世帯（下水道以外）	
事業期間	開始年度	－		終了予定年度		－					
事業の目的	し尿や浄化槽汚泥の処理を適切に進めるため衛生プラントの効率的な運営に努めるとともに市内の衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。										
事業の概要	①衛生プラントの安全かつ効率的な管理運営を実施する。 ②衛生プラントの施設改修を実施する。 ③浄化槽管理者に対する啓発等県支援を行う。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			①設備修繕8件、設備点検整備3件等実施した。 ②施設改修工事の内、生物処理棟の新設等を行った。 （工期：平成26年2月28日～平成28年8月31日） ③浄化槽パトロール30件及び新規設置者に対する浄化槽管理講習会を実施した。					
課 題			施設の老朽化 効率的な施設運営					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	363,352 千円		546,116 千円		462,396 千円	
		決算（見込）額	352,700 千円		528,724 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	200,621 千円		371,318 千円		288,215 千円	
		一般財源	152,079 千円		157,406 千円		174,181 千円	
	人件費（B）		19,433 千円		19,195 千円		19,195 千円	
	人工（職員数の内訳）		2.61 人		2.61 人		2.61 人	
トータルコスト（A）+（B）		372,133 千円		547,919 千円		481,591 千円		
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	ランニングコスト率 （基準年：平成23年度） （年間処理費用）／（年間搬入量）		%	目標	100	100	100	
				実績	96	95	千円	
					達成度		104.2%	105.3%

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 築52年が経過して設備的に限界にきている衛生プラントにおいて適正かつ効率的に処理を行った。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容 （課題に対する改善等）	衛生プラントの安全かつ効率的な管理運営を目指すため、既存施設の運転管理を継続しながら、老朽化した衛生プラントの改修工事を平成28年8月末までに実施する。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	326 環境保全調査指導事業									
総合計画	めざまちの姿	5	調和のとれた便利なまち						担当部	環境部	
	基本計画【施策】	5－③快適な住環境をつくる						担当課	環境課		
関連予算科目	一般	会計	04	款	衛生費	03	項	環境対策費	01	目	環境対策費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		環境対策関係経費				細事業名 (事業2)		環境保全調査指導事業	
実施主体	市	実施方法		市が直接実施・運営			対象		全市民		
事業期間	開始年度	－			終了予定年度		－				
事業の目的	市民の健康保護及び生活環境の保全のため、環境調査を実施し、公害防止の早期指導を行う。										
事業の概要	市民生活の基本となる「環境」を保全するため、河川水質調査、騒音測定等の分析調査を行う。										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績			【水質】河川水質調査（市管理河川7河川）、河川通日調査（4河川、年2回、24時間調査）、河川流域調査（4河川、年2回調査） 【騒音】環境騒音調査（市内75箇所）、道路騒音調査（7路線、12測点）、自動車騒音常時監視（3路線、区間延長2.2km）					
課 題			毎年度、継続して調査を実施することにより、経年変化に伴う環境の変化を把握する必要がある。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	10,511 千円		11,055 千円		10,674 千円	
		決算（見込）額	9,486 千円		7,952 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円	
		一般財源	9,486 千円		7,952 千円		10,674 千円	
	人件費（B）		6,990 千円		8,039 千円		7,994 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.93 人		1.07 人		1.07 人	
トータルコスト（A）＋（B）		16,476 千円		15,991 千円		18,668 千円		
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	水質汚濁の環境基準達成率		%	目標	100	100	100	
				実績	100	100	千円	
			達成度		100.0%		100.0%	

3. 評価 (Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 水質汚濁防止法、騒音規制法、大気汚染防止法、悪臭防止法に基づいて調査していく。法に基づき規制する必要がある。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容（課題に対する改善等）	各法令に基づく調査を実施した。 今後も継続して調査、指導を継続する。臭気対策として、畜産事業者を対象とした臭気資材の実証実験を行った。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

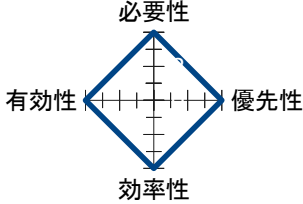
1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	434 公共下水道整備事業							
総合計画	めざすまちの姿	5	調和のとれた便利なまち			担当部	環境部		
	基本計画【施策】	5－③快適な住環境をつくる			担当課	下水道課			
関連予算科目	一般	会計	08	款	土木費	04	項 都市計画費	07	目 公共下水道事業費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		公共下水道整備事業		細事業名 (事業2)		公共下水道整備事業	
実施主体	市	実施方法		市が直接実施・運営		対象	その他	下水道事業者	
事業期間	開始年度	平成7年度		終了予定年度		－			
事業の目的	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的として実施している公共下水道事業の経営健全化の促進とその経営基盤を強化するため、公共下水道事業特別会計に繰出しを行う。								
事業の概要	公共下水道事業の公債費（元利償還金）、維持管理費の一部などを賄うため、公共下水道事業特別会計へ繰出しを行う。								

2. 事業の実績(Do)

事業実績			繰出金 862,559千円					
課 題			下水道施設建設における先行投資に伴う資本費（下水道事業債元利償還金）の負担が大きく、一般会計からの繰入金に依存しなくてはならないため、一般会計の財政を圧迫する。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	820,043 千円		869,983 千円		882,233 千円	
		決算（見込）額	813,638 千円		862,559 千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円	
		一般財源	813,638 千円		862,559 千円		882,233 千円	
	人件費（B）		46,920		44,469		33,717 千円	
	人工（職員数の内訳）		6.14		6.01		4.55 人	
トータルコスト（A）＋（B）			860,558 千円		907,028 千円		915,950 千円	
活	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
動 指 標	下水道処理区域内人口 （供用開始した下水道処理区域内人口）		人	目標	25,400	25,700	26,200	
				実績	25,361	25,638		
			達成度		99.8%		99.8%	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 一般会計からの繰出金により下水道事業特別会計の適正な予算管理執行ができた。また、他の財源（下水道使用料など）確保のために、下水道接続を促すための戸別訪問を実施した。	

4. 今後の事業の方向性（Action）

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容（課題に対する改善等）	下水道施設建設における先行投資に伴う資本費（下水道事業債元利償還金）の負担が大きく、一般会計からの繰出金に依存しなければならないが、他の財源（下水道使用料など）を確保するために下水道接続を促すための戸別訪問を実施する。